

コウノトリ



毎週月曜日更新

カタカタ通信

第44号

「のんびりの秋」

2022年10月17日

鴻巣市コウノトリ野生復帰センターに空と花♀が来て1年が過ぎました。この一年間でいろんなことがありました。気になる方は、バックナンバーをご覧ください。



羽を膨らませている空

現在は繁殖期が終わり、換羽もほぼ終わりました。セカンドシーズン（次の繁殖期）に向けてのんびりしています。数日前までの朝は日光浴をして温まり、日中は日陰で休んでいました。気温が下がってきた最近、のどの羽を膨らませクチバシを覆い少し寒そうにしています。水浴びの回数も少

し少なくなり、特に花の水浴びが減った感じです。雨が多いからか？昆虫が減ったのか？探索行動も減りました。クラッタリングは、花だけでやることよりも花と空の2羽で行う回数が少し増え始めました。

色々な行動を並べましたが、情報を集め何をしてあげたら繁殖するのか、何か足りないことはあるのかな、と考えています。

今月からは餌やり体験が始まりました。今までと違い、少しずつ給餌するとストレスになるか心配でした。やってみると他の餌が残っているのにも関わらず、毎回エサを食べに来てくれて一安心です。

天空の里 鴻巣市コウノトリ野生復帰センター

飼育担当：しみじい